

# 安全報告書

## (2020年)



六甲山観光株式会社  
(バス事業)

## 1. 利用者のみなさまへ

当社バス事業に対し、日頃のご愛顧とご理解を賜り、誠にありがとうございます。

当社は、経営理念の第一に輸送の安全確保を掲げ、法令の遵守とともに経営トップをはじめとする従業員全員が、安全で安心・快適な交通サービスを提供し、お客様にご満足いただけるよう安全輸送に努めております。

本報告書は、運輸安全マネジメント及び道路運送法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに、ご利用のみなさまに広くご理解いただくため、2019年度に実施した安全対策を公表するものです。

みなさまからの声を輸送の安全に役立てたいと思いますので、本報告書に対し積極的なご意見をいただければ幸いです。

六甲山観光（株） 代表取締役社長 宮西 幸治

## 2. 安全方針と安全目標

### (1) 安全方針

当社の経営理念の第一は輸送の安全確保です。「安全方針」を次のように掲げ、社長以下従業員全員に周知・徹底しております。

- ① 安全確保の最優先が鉄道事業者（バス事業者）の使命であることを深く認識し、社長及び役員・社員一同、一致協力して事故の防止に努め、安全確保に最善の努力を尽くす。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程を遵守するとともに、運行に関する規程をよく理解し、厳正且つ忠実に職務を遂行する。
- ③ 職務遂行にあたり、必要な確認を励行し、憶測による取扱いをしてはならない。また、運行の取扱いに習熟するように努め、その取扱いに疑いのあるときは、最も安全と思われる取扱いを行う。
- ④ 職務遂行にあたっては、関係者との連絡・報告を緊密にして、打合わせを正確に行い、お互いに協力する。
- ⑤ 安全管理体制を適切に維持するために、常に問題意識を持ち、輸送の安全に係わる業務上の改善を図る。



(職場での掲示)

## (2)安全目標

2019年度 安全目標

**「責任事故・重大インシデント「0」の継続」  
「安全意識の向上」「指差喚呼の徹底」**

### 【安全目標の達成結果】

- ・「責任事故・重大インシデント「0」の継続」は、目標達成し、今現在も継続中です。
- ・安全方針にもあるように「安全確保の最優先がバス事業者の使命であること」を深く認識し「安全意識の向上」及び「指差喚呼の徹底」で安全運行を行っております。

## 3. 事故等の発生状況と行政処分、その再発防止措置

### (1)バス運転事故

2019年度におきましては、法律で定めるところの自動車事故報告規則に係るバス運転事故は発生しておりません。

また、乗合自動車で全国的に最も発生件数の多い車内転倒事故を防止するために、車内マイク放送で発進予告放送を徹底して行うと共に、スムーズな坂道発進の運転を指導し、利用者のみなさまが安全、且つ快適にご利用いただけるよう努めております。

万が一、重大事故が発生した場合は、「非常事態対策規則」により、社長を本部長とする「事故対策本部」を設置し、特に警察・消防・道路関係先との連絡を密にし、事故の対応・処理を迅速・適切に行います。またその際、利用者のみなさまに多大なご迷惑をおかけしないよう心掛けてまいります。

### (2)行政処分等

2018年12月26日に六甲山上バスの運行計画の定めるところに従わず、一部区間の不通行とダイヤ不届けの事案が発生したため、国土交通省より処分年月日「2019年8月5日」に、延べ10日間の事業用自動車使用停止処分(対象車両2両)の行政処分を受けました。

2019年4月にバス担当部長を配置して、運営体制を強化、法令順守の徹底と指導監督を適切に行いました結果、2019年度につきましては、国土交通省からの指導等はございません。

また、2015年7月31日に兵庫県バス協会を退会しておりましたが、本年、再入会するため厳密な審査を受け、2019年12月より再入会いたしました。

### (3)地震や暴風雨、豪雪などによる輸送障害

2019年度は、8月15日(木)に台風10号が発生しましたので、六甲山上バス、摩耶スカイシャトルバスを終日運休しました。

また、10月12日(土)に台風19号の接近により、安全を第一に考慮し、六甲山上バス、摩耶スカイシャトルバスを午前中に運休といたしました。

### (4)車両故障・事故等による輸送障害

車両故障、事故等に起因する輸送障害は発生しておりません。

### (5)インシデント(事故の兆候)

2019年度におきましても、国土交通省への報告事象はございません。

## 4. 輸送の安全確保のための取組み

### (1)重点安全施策

安全目標を達成するため、2019年度におきまして、下記のような項目を実施し安全に心掛

けました。

① 車両(保有台数 7台)

車両に関しましては、みなさまに対しまして安心してご乗車していただくため、法令に基づき点検整備等を確実に実施いたしました。

タイヤ交換につきましては、冬には積雪・凍結道路を通行するため、毎年12月初旬頃までに、定期的に、スタッドレスタイヤに交換しております。また、降雪時や道路凍結時には、チェーン装着運行を積極的に行い、合わせて融雪剤を撒き、運送の安全に努めております。

② 施設(給油所)

施設(給油所)に関しましては、毎年1回の漏洩点検を実施しております。本年は、漏洩が発見されましたので応急処置を行って使用しておりますが、当面、使用することに問題なしとの確認を受けており、その結果、神戸市灘消防署へ点検結果報告を行っております。

また、施設(給油所)について、更新工事を予定しております。

(2)人材教育及び計画

当社では、みなさまの安全輸送に役立つよう、2年に一度の運行管理者講習会(運行管理者)及び整備管理者講習会の受講、及び3年に一度の運転適性診断(運転士全員)ならびに運転保安教育を行っております。

2019年度におきましては、下記の通り運動期間中を中心に、教育訓練を実施いたしました。

- ・ 春の全国交通安全運動 4月
- ・ 夏の交通事故防止運動(安全運転推進運動) 7月
- ・ 秋の全国交通安全運動 9月
- ・ 年末年始の輸送等に関する安全総点検 12月～1月

① ヒヤリ・ハット情報の報告制度を導入し、営業・安全マネジメント会議にてヒヤリ・ハットの情報を取りまとめ、運転士に共有するとともに、対策を立案し、運転士に周知徹底いたしました。

・3ヶ月に1回の経営トップを交えた、営業・安全マネジメント会議の開催

開催日：6月12日(水)・9月5日(木)・12月19日(木)・3月13日(金)

② 非常呼集訓練を5月29日(水)に実施いたしました。

・バス従業員で、携帯の「LINE(グループ)」を使いタイムラグの少ない非常呼集訓練を行っております。

③ 火災訓練、非常口取扱い訓練を実施いたしました。

・開催日：7月18日(木) 安全推進運動期間中に実施

・開催日：12月18日(水) 年末年始の輸送等に関する安全総点検期間中に実施

④ ドライブレコーダー映像を用いた危険予知トレーニングを実施

・独立行政法人自動車事故対策機構が制作

実施日：3月23日(月)～31日(火)の期間で、バス従業員10名が運転以外の業務時間でトレーニングを実施いたしました。

(3)運行管理者による点呼

アルコールチェッカーを導入し、運転士の健康状態を出退勤時に確認を実施しております。

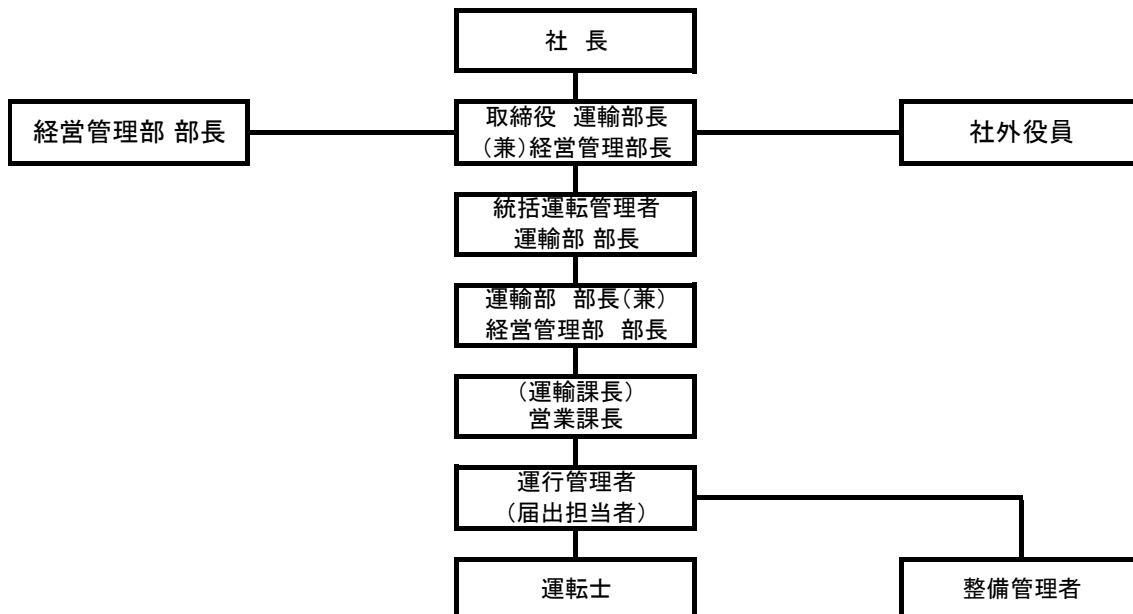
(4)安全のための投資と修繕

安全の維持・向上のため、営業収入の10%を目処に安全関連設備への投資や車両・施設（給油所・バス停）の修繕にあてています。2019年度におきましては、安全関連への設備投資はございません。支出は、修繕費8,725千円（バスの営業収入の約10.0%）となりました。2020年度も引き続き、輸送の安全確保及び輸送サービスの向上のため、設備投資、点検整備、修理を実施してまいります。

項 目	費用(千円)
<b>■投資</b>	
ノンステップバス(中型)購入等	0
<b>■修繕(保有車両7台)</b>	
<b>【車両関係】</b>	
法定3ヶ月点検及び法定車検整備	5,678
タイヤ交換(スタッドレス・ノーマルタイヤ)	1,526
故障修理	638
<b>【施設関係】</b>	
給油所漏えい点検	125
施設修理等	758
合 計	8,725

5. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各人の責務を明確にしています。



役 職	役 割
社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
取締役 運輸部長 (兼) 経営管理部長	すべての運輸事業及び投資計画、予算計画、要員計画その他必要な計画に関する事項を企画し、統括する。
経営管理部 部長	投資計画、予算計画、要員計画その他必要な計画に関する事項を補佐する。
統括運行管理者 運輸部 部長	輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
運輸部 部長(兼) 経営管理部 部長	バス事業及び投資計画、予算計画、要員計画その他、必要な計画に関する事項を補佐する。
(運輸課長) 営業課長	統括運行管理者及び運輸部 部長の指揮の下、運転に関する事項を統括する。
運行管理者 (届出担当者)	旅客自動車運送事業運輸規則に基づき、運転士の管理及び運行に関するすべての業務を管理する。
整備管理者	施設・車両に関する整備等の業務を行う。

## 6. 地元のみなさまとの連携とお願い

「みなさまの声をかたちにしていきます」

より安全で信頼されるバス事業を継続するため、みなさまからお寄せいただいた声を役立てていきたいと思っております。積極的なご意見をいただければ幸いです。

## 7. 連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せください。

連絡先
六甲山観光株式会社 六甲山上バス 神戸市灘区高羽字西山8番地の2 電話 078-891-0222 FAX 078-861-4700 E-mail <a href="mailto:rc-shita@rc.hanshin.co.jp">rc-shita@rc.hanshin.co.jp</a>
■ お問い合わせ時間 9:00~20:00